

第128回春期大会開催のご案内

第128回春期大会は、東北大学青葉山キャンパスにおいて下記の日程で開催致します。なお、参加申込については2月号に、プログラムは3月号に掲載致します。

会 期	(1) 研究発表講演会	平成27年5月16日(土)、17日(日)
	(2) ポスターセッション	平成27年5月16日(土)
	(3) 表彰式	平成27年5月16日(土)
	(4) 市民フォーラム	平成27年5月16日(土)
	(5) 懇親会	平成27年5月16日(土)
	(6) カタログ・機器展示	平成27年5月16日(土)、17日(日)
	(7) 見学会	平成27年5月15日(金)
	(8) 企業交流会	平成27年5月16日(土)、17日(日)

大会会場 東北大学青葉山キャンパス マテリアル・開発系 教育研究棟ほか
(〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6 JR仙台駅前西口バスプールから仙台市営バスで約20分)
懇親会会場 ホテルメトロポリタン仙台
(〒980-8477 仙台市青葉区中央1丁目1-1 JR仙台駅西口より徒歩1分 Tel (022)268-2525 (代表))

第128回春期大会講演募集

講演申込締切 平成27年1月15日(木) 23:59までに登録完了してください
概要集原稿締切 平成27年3月12日(木) 12:00事務局必着

講演内容：講演は原則として未発表のもので論文としてまとめたもの。

講演形式：口頭発表(一般セッション、テーマセッション)、またはポスター発表(ポスターセッション)

発表方法：(1) 口頭発表の講演時間は、原則として、発表15分、討論5分です。

(2) ポスター発表の在席時間は1時間30分で、ポスターは翌日まで展示していただきます。

(3) 口頭発表について、プロジェクトのみ用意します(PCは持参)。

申込資格：発表者は本学会会員に限ります。非会員の方は、入会手続きをお願いします。

申込方法：ホームページ：<http://www.jilm.or.jp/>からお申込下さい。

(1) インターネットサービスに新規登録する

(2) 「講演大会・国際会議」→「講演大会」→「募集中の大会」をクリック

(3) 「講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う

※ 講演発表に伴い入会される方は、12月12日(金)までに入会申込書とともに本年度分会費を送付下さい。

送付の際は、現金書留にて、入会申込書とともに本年分会費を同封のうえ、「講演申込のために会員番号の事前連絡を希望」とのメモを必ず添付して下さい。会費を口座引落とす場合は、会員番号がお手元に届くまで1か月以上かかりますので、ご注意下さい。

※ 講演申込にあたって、講演形式を、口頭発表/ポスター発表/どちらでもよい/テーマセッション(2テーマ)から選択下さい。口頭発表またはどちらでもよいを選択した場合は、続いて講演分類を選択下さい。

※ 第127回より講演分類と選択方法を変更しました。大分類(対象材料)および5つの小分類(現象、用途、検出・解析方法、目的、材料形状)からそれぞれ該当するものを選択下さい。従来と異なる切り口でのプログラム編成を考えています。

※ ポスターセッション充実の目的は、口頭発表によるパラレルセッションを可能な限り解消するためであり、50件程度のポスター発表を見込んでおります。次頁のポスター発表募集をご覧下さい。多くのポスター発表申込を期待しております。

講演申込費：2,000円 テーマセッション、ポスターセッションも同じです。(講演申込と同時に郵便振替、小為替または現金書留でご送金下さい。)

※ 講演申込費は講演申込事務にかかる費用です。講演発表者をはじめ、大会に参加する方は、別途、大会参加登録(軽金属2月号に案内を掲載します。大会参加費は予約申込の場合、正会員6,000円、学生会員3,000円です)が必要です。

郵便振替口座番号：00100-3-66805 (加入者名：一般社団法人軽金属学会)

問合先：一般社団法人軽金属学会 事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階

Tel (03)3538-0232 Fax (03)3538-0226 E-mail: shomu@jilm.or.jp

講演申込費の振込みについてお願い

事務局での入金確認のため、参加者ご本人以外、例えば、大学、企業等から講演申込費を銀行振込みされる場合は、必ず、①申込者名および申込受付No、②振込日、③振込金額、をFax：03-3538-0226またはE-mail: shomu@jilm.or.jpにご連絡ください。ご協力を宜しくお願い申し上げます。

第128回春期大会ポスター発表募集

軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させております。
—学界、業界を問わず奮ってご応募ください—

- * 優秀ポスター発表賞を**軽金属学会会長名で表彰**
- * 表彰者を学会誌「**軽金属**」および「**学会ホームページ**」に写真入りで紹介
- * **学界、業界を問わず**、正会員からのポスター発表も表彰の対象
- * ポスター発表時間：**1時間30分** 十分なディスカッションが可能

実施方法

- (1) 対象者：正会員，学生会員の希望者。ただし、同一発表者による複数のポスター発表はできません。講演申込の際、講演分類はPを選択して下さい。
- (2) 幅900×高さ1800mmのパネル1枚を予定しています。ポスターサイズはA0版（幅841mm×高さ1189mm）が標準。パネルの前に机は置けません。
- (3) 在席時間は1時間30分とします。ポスターは9:00から12:00までに掲示を済ませ、翌日12:00まで展示します。15:00以降に残っているポスターは撤去します。
- (4) 概要集に掲載しますので、講演発表者と同様、概要原稿を提出してください。

講演申込費：1件につき2,000円（ポスター発表申込と同時に郵便振替，小為替または現金書留でご送金下さい。）

第128回春期大会テーマセッション講演募集

第128回春期大会では、下記の2テーマでテーマセッションを企画致しました。テーマセッションは、キーンノート講演と一般講演で構成され、充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供することを目的としています。奮ってご応募ください。

T 1：新たな構造用チタン合金のための先端的研究・開発 ～次世代耐熱チタン合金をめざして～

趣 旨：日本においてHSST構想が再度掲げられ、その開発のための研究が積極的に推進される状況になりつつある。HSSTを開発する上で、材料開発も非常に重要な課題であり、解決すべきことは多岐にわたっている。その中でもエンジン関連の材料について、軽量かつ高温で強い材料の開発は急務である。

チタン合金は有力なエンジン用材料であり、その耐熱性向上に関する研究も活発に行われている。このような環境のもと、本テーマセッションではより高機能な耐熱チタン合金を開発する上で必須となる構造用チタンとその合金に関する基礎的研究から応用研究、さらに高温特性に対する研究に関して議論することによる情報の共有化を促し、次世代耐熱チタン合金開発の一助となることをめざしている。次世代耐熱チタン合金開発に関わる基礎的研究および応用研究、例えば、チタンとその合金に関する合金設計、組織制御、表面改質、高温変形、高温強度、シミュレーションなどの多岐にわたる最新の研究成果を幅広く募集する。

世話人：池田 勝彦（関西大学）、新家 光雄（東北大学）、成島 尚之（東北大学）、中野 貴由（大阪大学）、小林 千悟（愛媛大学）、御手洗 容子（NIMS）、片山 俊則（新日鐵住金株）、逸見 義男（株神戸製鋼所）

T 2：難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発2

趣 旨：汎用マグネシウム合金(Mg-Al系合金等)にカルシウムを添加した合金（難燃性マグネシウム合金）は、汎用マグネシウム合金よりも著しく高い難燃特性を有するため、高い安全性が必要とされる鉄道車両構体等の輸送機器や建築部材等への適用が検討されつつある。2014年の秋期大会では、「難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発」が企画され、合金設計技術、塑性加工技術、材料モデルの開発や変形特性の解明、接合技術、表面処理技術等について活発な議論が行われた。本テーマセッションにおいても、難燃性マグネシウム合金展伸部材を作製するための最新の研究成果を広く募り、討論を通じて、今後の方向性を継続的に探る。

世話人：鎌土 重晴（長岡技術科学大学）、花木 悟（三協立山株）、井上 正士（不二ライトメタル株）、河部 望（住友電気工業株）、石川 武（株総合車両製作所）、部谷森 康親（大日本塗料株）、千野 靖正（産業技術総合研究所）、森 久史（鉄道総合技術研究所）